

## 【報道関係各位】

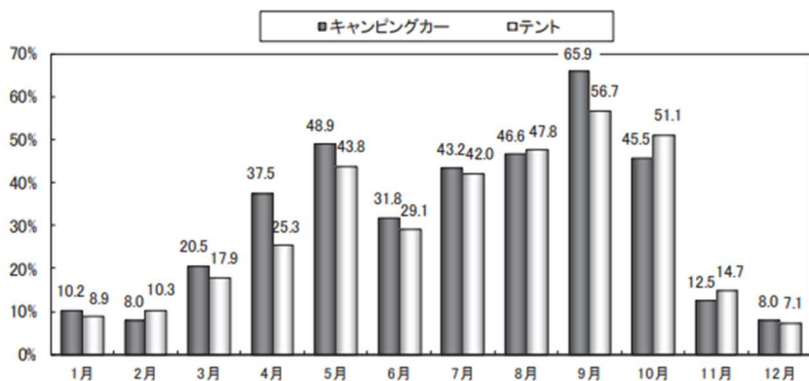
## 『体験王国いばらき』にキャンプシーズン到来。 「いばらきキャンプ」をもっと楽しむ「食」と「体験」の取組み

近年需要が高まりつつある秋・冬のキャンプシーズンに向け、茨城県では地域や民間企業と連携しながら、様々な取組みを展開してまいりますので、是非ご取材いただきますようお願い申し上げます。

## ■ キャンプ需要の動向について

(一社)日本オートキャンプ協会発行の「オートキャンプ白書 2022」によると、21年の傾向として、「川遊び・海水浴」といった夏の楽しみ方は減少傾向にあるのに対し、秋・冬キャンプの楽しみ方である「たき火をする」は上昇傾向にあることから、**キャンプが夏中心のレジャーから秋・冬に移りつつある**とされています。また、平日のキャンプ利用も伸びるなど、キャンプの楽しみ方は多様となってきていることから、茨城県では、**キャンプと本県の誇る食材やアクティビティを組み合わせた、秋・冬の誘客に向けた様々な取組みを進めてまいります。**

キャンプをした月 キャンピングカー派とテント派の比較



## ▼ キャンプの好きな楽しみ方

	2019年	2020年	2021年
川遊び・海水浴	27.7%	24.6%	22.6%
たき火をする	49.6%	54.8%	62.4%

◀ 気候が厳しい冬はこれまでキャンピングカーが多数派であったが 21年の調査では真冬でもテント派が上回る月がある。

出典：オートキャンプ白書 2022

## 第2弾「いばらきキャンプ飯」を発表します。

味の素(株)、(株)カスミと取り組んでいる「いばらきキャンプ飯プロジェクト」の第2弾のメニューが完成しました。今回は、茨城県が日本一の生産量を誇る「れんこん」をメイン食材とした、簡単に調理ができるキャンプ飯レシピをご提案します。れんこんは調理法によって様々な食べ方ができ、特に茨城県産は肉厚で繊維質が細かいのが特徴とされており、本県を代表する食材です。また、霞ヶ浦周辺のれんこん畑が一面に広がる光景は絶景でもあります。旬を迎える「れんこん」をいばらきキャンプでお楽しみください。

### ①れんこんがおいしい！ひき肉ステーキ ②れんこんときのこのペペロンチーノ風 ③たらとれんこんのおかずサラダ



【レシピ開発：味の素株式会社】

カスミの店舗において、メニューで使用する**食材の売場展開**を行うと共に、**折込チラシ**による一般家庭への訴求を行います。キャンプ場だけでなく、家庭料理においても本県の食材を活用した「いばらきキャンプ飯」のPRに繋がります。

○折込チラシ掲載期間：令和4年10月21日(金)～10月27日(木)

○配布エリア：茨城、栃木、千葉、埼玉、群馬、東京

○売場展開店舗数：約160店舗



×



×



また、いばらきキャンプポータルサイトやキャンプ場施設でのメニューや食材のPRを行い、キャンパーの方々への直接的なアプローチを行うほか、霞ヶ浦沿岸を中心に一大生産地を抱えるJ A水郷つくばとも連携した取組みを、今後展開してまいります。

# IBARAKI CAMP AUTUMN FESTA 2022 を開催します。

秋のいばらきをまるごと楽しむ**県内最大級のキャンプイベント「IBARAKI CAMP AUTUMN FESTA 2022」**を10月29日(土)と30日(日)の2日間、茨城町の**涸沼自然公園キャンプ場**で開催します。県内の事業者を中心にショップ、フード、アクティビティが一緒に会し、**キャンプ初心者から上級者まで幅広く楽しめるイベント**になっています。県では、イベントを通じて、県内外にいばらきキャンプの魅力を発信していきます。

## 【開催概要】

- **日 時** : 10月29日(土)10:00~16:00  
30日(日)10:00~15:30 ※入場終了 15:00
- **場 所** : 涸沼自然公園キャンプ場 (メイン会場/茨城町)
- **入場料** : 無 料 (宿泊・一部アクティビティは有料) ※宿泊は要予約
- **主 催** : 茨城県
  - ▼ 荒天の場合は、中止となる場合がございます。
  - ▼ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、イベントの開催を延期・中止、内容の変更をさせていただく場合があります。ご来場前に必ずホームページにて開催の有無をご確認ください。
- **特設サイト** : [https://ibaraki-camp.jp/autumn\\_festa2022/](https://ibaraki-camp.jp/autumn_festa2022/)



## ○メイン会場は入場無料！日帰りでもキャンプ気分を味わえる！

メイン会場 (涸沼自然公園キャンプ場) には、**キャンプギアの販売や地元グルメ、県内で活動するアクティビティ事業者が大集合**。次のキャンプが楽しみになるギアを見つけたり、おいしいグルメを堪能したり、様々なアクティビティを体験したり、それぞれの楽しみ方がきっと見つかります。日帰りの方は、入場無料ですのでお気軽にお越しください。



▲アウトドアに使えるギアやグッズを購入できるショップが30店舗以上出店



▲ツリークライミングや火起こし体験など約20種類のアクティビティが体験可能



▲地元食材を中心に使った、こだわりのグルメやスイーツ、ドリンクが10店舗以上集結

## ○県内約20のキャンプ場で特別プランを販売 (一部プランを除きほぼ完売)

イベントを契機に、**キャンプを通じて本県の魅力**にも触れていただく機会を創出するため、メイン会場周辺のキャンプ場で、開催期間に合わせて**特別プラン**をご用意していただきました。各キャンプ場がイチオシする食材やアクティビティをキャンプとセットにした特別なもので、**いばらきキャンプの新たな楽しみ方**に繋げていきます。



▲県内約20のキャンプ場で食材やアクティビティがセットになった特別プランを販売



▲食材セットプランでは、あんこう鍋の食材キットや常陸牛のBBQなどをご用意



▲アクティビティセットプランでは、SUPやカナディアンカヌー、農業体験などをご用意

※現地取材いただける報道機関様へ※

茨城県営業戦略部観光物産課誘客・フィルムコミッションG 担当：目黒

TEL : 029-301-3622 FAX : 029-301-3629

- ・当日、取材にお越しになる際は27日の15:00までに上記問い合わせ先までご連絡ください。
- ・当日は担当者が会場内をアテンドいたしますので、取材開始前に本部テントまでお越しください。



## <今後の取組み>

### 稼げるアウトドアを推進していきます。

※具体的な展開については、追って公表させていただきます。

昨今のアウトドア需要の高まりや新たな旅行需要の創出を図るため、キャンプなどの本県の強みを活かした観光消費額単価を向上させる取組みを推進しています。

#### 1 アウトドアビジネス推進事業

##### 【目的】

他地域との差別化を図り、新たな需要の獲得を進めるため、アウトドア分野における民間事業者の参入を活性化させることで、新事業・新サービスを創出し、アウトドアの付加価値向上を目指します。

##### 【内容】

- ・市町村自治体が保有する遊休施設等と民間企業とのマッチング機会を設けるため、遊休地等のアウトドア利活用の希望のあった自治体との相談会を実施しています。今後、民間企業とのマッチングイベントの開催や特設サイトへの掲載を行ってまいります。
- ・県内アウトドア事業者が抱える課題の解決や新たなニーズに応えた、新サービスや新事業を創出するための、事業者への調査を行っています。今後、県内アウトドア事業者と異業種を含めた民間事業者とのマッチングイベントを開催するほか、特設サイトへの掲載も行い県内への横展開を図ってまいります。

#### ▼事業イメージ



#### ▼開設した特設サイト「IBARAKI OUTDOOR MATCHING」



#### 2 体験王国ツーリズム創出支援事業

##### 【目的】

キャンプなどのアウトドアに特化した新たなツーリズムを幅広く募集し、実現に向けた支援を行うことにより、他地域とは差別化された独自の滞在型アウトドアコンテンツの創出を目指します。

##### 【内容】

- ・民間事業者等が実施する、アウトドア資源を活かした滞在型コンテンツによるツーリズムを「体験王国ツーリズム実証事業」として募集を行い、有識者による審査を経て4件を採択（9/5 最終審査）しました。実証事業については、実施に係る対象経費を1件300万円まで支援を行います。
- ・実証事業については、アウトドアフィールドとアクティビティのテーマに沿ったものとし、次年度以降の自走化を目指します。

##### 【採択事業】

『阿字ヶ浦ウィンターアウトドアフェス』

実施主体：一般社団法人アジラボ

『五感でととのう 常陸大宮リバーサイドサウナプロジェクト』

実施主体：ストームフィールドガイド

『冬の奥久慈トレック&キャンプ 茨城県北ロングトレイルを歩く』

実施主体：株式会社ナムチェバザール

『いばらきブッシュクラフトパーク運営実証事業』

実施主体：キャンプ&リゾート花やさと山



※写真はイメージです。

※事業実施に向けて準備のため、詳細については追って発表させていただきます。

【全体に関する問い合わせ先】 茨城県営業戦略部観光物産課 誘客・フィルムコミッションG 担当：長谷川・小松崎・目黒

TEL：029-301-3622（直通） FAX：029-301-3629

Mail：kanbutsu2@pref.ibaraki.lg.jp